

北陵 タイムズ

北諫早中学校だより No.3
令和5年4月24日
文責 校長 小川 太洋
<http://www.kitaisahaya@isahaya-snet.ed.jp>

感動と友情が芽生える
楽しい学校

特集 学校経営方針

「行きたい！預けたい！働きたい！応援したい！」

皆様の期待に応えられる「楽しい学校」の構築を目指してまいります

今年度、学校教育目標、校訓、目指す生徒像を見直しました。それは時代の変化と共に、子供たちに求められる資質そのものが変化しており、子供たちがこれからの社会を生き抜くために、より必要なものを各目標にしたいと考えたからです。

まず、本校の「学校教育目標」「校訓」「めざす生徒像」「魅力ある学校像」を紹介します。

◆ 学校教育目標

「自ら考え 誰とでも協力し 課題解決する生徒の育成」

◆ 校訓

「自立 友愛 努力」

◆ めざす生徒像

○主体的に考え行動する生徒

→「学び方の育成」を喫緊の課題として取り組んでまいります。

○違いを認め 思いやりのある生徒

→「支持的風土の醸成」を喫緊の課題として取り組んでまいります。

○目標に向かって努力し進む生徒

→「非認知能力の育成」「メタ認知能力の育成」を喫緊の課題として取り組んでまいります。

◆ 魅力ある学校像

・学校スローガン

「感動と友情が芽生える 楽しい学校」

・生徒会スローガン

「夢 大きく輝け 北中！」

次に、私の学校経営の理念を紹介します。

◆ 学校経営の理念

- ① 子どもが行きたくなる学校
- ② 保護者が安心して預けられる学校
- ③ 職員が楽しく勤務できる学校
- ④ 地域が応援したくなる学校

そのためには、本校が掲げる「めざす学校像」の1つ「思いやりと優しさに満ちた、楽しい学校」を確立すること、その上で次の5項目を今年度の重点努力目標としています。

◆ 重点努力目標

1 分かりやすい授業の構築

学習活動を工夫したり、ICT機器を有効活用することにより、子供たちの興味をそそる授業を展開するよう努めてまいります。今年度は授業参観を定期的に行いますので、ふるってご参観ください。

2 話す力の育成

授業中に「個人で、グループで、全体でよく考え、自分の考えを述べる」場面を設定することにより、子供たちの主体的な学習を推進します。併せて、話す力の育成に努めてまいります。

3 生徒指導の充実

誰もが楽しい学校生活を送るためにも、いじめ撲滅に引き続き取り組んでまいります。そのため、些細なことであってもご家庭と連絡を取り合いながら改善を図ってまいります。

4 教育相談の充実

一人一人のお子様の気持ちに寄り添った支援をしたいと常々考えております。本校には心の教室相談員・スクールカウンセラー・ふれあい教室・通級指導教室・保健室と、学級以外の相談体制を整えていますので、ご不安な点につきましては遠慮なくお尋ねください。

5 家庭学習の充実

学力向上は、ある面家庭学習の充実に支えられています。そのためには学年に応じた家庭学習時間を確保し、集中力を高めながら学習することが大切になります。また、スマホをさわる時間との相関関係もありますので、ご家庭との連携のうえ底上げを図りたいと考えます。